

# 医療安全トピックス TOPICS

Vol. 152

杉山 恵里香、高見 淳子

日本医療安全調査機構 医療事故調査・支援事業部

## 『医療事故の再発防止に向けた提言』の活用に向けて 院内研修や患者の観察、患者への説明などで活用できる資料

日本医療安全調査機構医療事故調査・支援センターでは、医療事故の再発防止に向けて、報告された院内調査結果報告書を整理・分析した結果を再発防止策として提言にまとめています。今号では、過去の提言から、院内研修や患者への説明で活用できる関連資料を紹介します。

『医療事故の再発防止に向けた提言』は、2017年3月の第1号に始まり2023年3月の第17号まで公表されております。各提言には、提言をパワーポイントにまとめた「提言の概要」やその解説動画、チェックリスト、漫画などの関連資料も併せて作成していますので、紹介いたします。

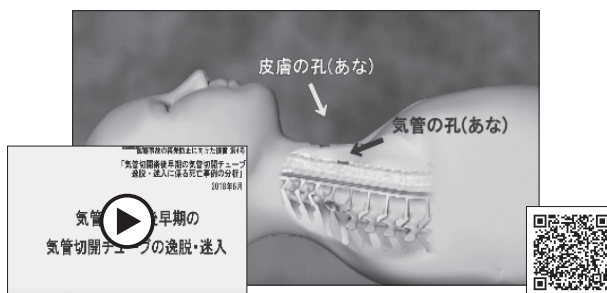
### ●院内研修などで活用できる関連資料

提言第4号「気管切開術後早期の気管切開チューブ逸脱・迷入に係る死亡事例の分析」では、気管切開チューブの逸脱や迷入が起こるメカニズムを解剖学的に動画にしました(図表1)。

提言第6号「栄養剤投与目的に行われた胃管挿入に係る死亡事例の分析」では、従来行われている気泡音による位置の確認は不確実であることを、すぐに手にとって読めるようにA4判1枚の漫画にしました(図表2)。

提言第15号「薬剤の誤投与に係る死亡事例の分析」では、誤投与が多いインスリンバイアル製剤による死亡事例をゼロにするための動画を作成しました。インスリンバイアル製剤は1mL = 100単位です。インスリン投与の指示は必ず「単位」で行うことや、インスリン専用注射器を使用する必要があることを視覚的に示しています(図表3)。

【図表1】気切チューブの逸脱・迷入(約6分)



【図表2】胃管挿入時の位置確認



【図表3】インスリンバイアル製剤による死亡事例をゼロにするために(約5分)

